

第 39 回 新潟市軟式野球選手権大会

競技に関する連盟特別規則

新潟市野球連盟

本大会は2018年度公認野球規則、(公財)全日本軟式野球連盟発行の競技者必携(2018年版)連盟取り決め事項、及び特別規則を適用する。

1. 日 程
平成30年10月28日(日)・11月3日(土・祝)・4日(日)・11日(日)
2. 会 場
鳥屋野運動公園野球場、小針野球場、中地区運動広場、城山運動公園野球場
3. ベンチについては
組み合わせ番号の若い方が1塁側ベンチとする。
4. 攻守の決定と打順表の交換等について
試合会場入りしたら直ちに打順表用紙を受け取り記入後速やかに大会本部へ提出する。選手名はフルネームで記入し、ふりがなも記入すること。
第1試合(2試合続けて試合をするチームも含む)は予定開始時刻の30分前に攻守決定のトスと打順表の交換を行う。第2試合以降は前の試合の4回終了時に行う。攻守決定のトスと打順表の交換を行う時は監督又は主将が必ずユニフォーム着用(ウインドブレーカー等を着用せずに)で立ち会うこと。
5. 試合回数については
全試合7回戦とする。
6. コールドゲームについては
5回以降7点差以上の差が生じた場合は、得点差によるコールドゲームとする。
暗黒、降雨によるコールドゲームは5回以降試合成立とする。
7. 延長戦については
行わず、ただちにタイブレーク方式で勝敗を決定する。
その場合の競技方法は継続打順で、前の回の最終打者を一塁走者とし、二塁、三塁の走者は順次前の打者とする。すなわち無死満塁の状態にして、ゲームを行い得点の多い方を勝とする。勝敗の決しない場合は、さらに継続打順でこれを繰り返す。なお、規定によって許される選手の交代は許される。
8. 試合に出場する捕手は、安全のためプロテクター、レガース、捕手用マスク、捕手用ヘルメット及びファウルカップを着用すること。また打者、次打者、走者及びベースコーチは、S・Gマークのついた連盟公認のヘルメットを必ず着用しなければならない。
安全のため用具点検を実施いたします。
9. 大会使用球 ナガセケンコーM号ボール
大会本部が用意した試合球、投手用ロジンバッグを使用する。